

令和8年3月31日

多治見市議会議長

仙石 三喜男 様

会派名 公明党

経理責任者名 片山 竜美 (※)

(※)本人が自署しないときは、押印してください。

令和7年度政務活動費収支報告書について

多治見市議会政務活動費の運用に関する規程第4条第1項に基づき、
別紙のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を関係書類を添えて提出します。



令和7年度政務活動費収支報告書

会 派 名 公明党

1 収 入
政務活動費 500,000 円

2 支 出

項目	金額 (円)	備 考
研究研修費	247,990	石川県被災地研修旅費等
調査活動費	83,736	調査旅費等 (掛川市・藤枝市・坂戸市・豊田市)
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
資料作成費	1,896	コピー代
資料購入費	100,640	D-file購読料・日本教育新聞購読料・現行自治六法
広報費	0	
広聴費	11,560	三会派合同市民の声を聴く会会場使用料
その他の政務活動費	0	
合計	445,822	

3 残 額 54,178 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

令和7年 7月4日

多治見市議会議長
仙石三喜男 様

会派名 公明党
経理責任者名 片山 竜美(※)

(※)本人が自署しないときは、押印してください。

政務活動費支出状況報告書(4月～6月)

多治見市議会政務活動費の運用に関する規程第3条第3項の規定により、次のとおり政務活動費の支出状況を報告します。

記

番号	年月日	摘要	交付金額(円)	支出額(円)	残高(円)
1	R7.4.30	交付金	500,000		500,000
2	R7.5.1	D-file購読料(4月～3月)		64,240	435,760
3	R7.5.1	日本教育新聞購読料(4月～3月)		33,000	402,760
4					
5					
6					
7					
計			500,000	97,240	402,760



請求書

No. 50624

2025年04月01日 頁 1

多治見市議会 公明党 様

イマジン出版株式会社
代表取締役 片岡幸三
〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8
登録番号 T3010001000788
TEL 03-3942-2520 FAX 03-3942-2623

13571

下記の通り御請求申し上げます。

¥64,240

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2025年4月発行号(3月号)上・下	2	2,640	5,280
2	D-file 2025年5月発行号(4月号)上・下	2	2,640	5,280
3	D-file 2025年6月発行号(5月号)上・下	2	2,640	5,280
4	D-file 2025年7月発行号(6月号)上・下	2	2,640	5,280
5	D-file 2025年8月発行号(7月号)上・下	2	2,640	5,280
6	D-file 2025年9月発行号(8月号) 合本	1	3,300	3,300
7	D-file 2025年10月発行号(9月号)上・下	2	2,640	5,280
8	D-file 2025年11月発行号(10月号)上・下	2	2,640	5,280
9	D-file 2025年12月発行号(11月号)上・下	2	2,640	5,280
10	D-file 2026年1月発行号(12月号)上・下	2	2,640	5,280
11	D-file 2026年2月発行号(1月号) 合本	1	3,300	3,300
12	D-file 2026年3月発行号(2月号)上・下	2	2,640	5,280
13	Beacon Vol.102(夏号),Vol.103(秋号),Vol.104(冬号),Vol.105(春号)	4	1,210	4,840
14				
15				
摘要		合計	26	10%対象金額 58,400 10%消費税額 5,840 税込金額 64,240

振込口座 ミズホ銀行エトワパシ(フ)1327831イマジンシユツパン(カ)

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	通帳払込 付金加入 者負担
加入者名	イマジン出版株式会社
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 6 4 2 4 0
依頼人	岐阜県多治見市日ノ出町2-15 多治見市議会 公明党 様
料 金	目 附 印 07-05-01 T501000111 2730 ヌウチョ
備考	現金扱 (24347) N94170001

この受領証は、大切に保管してください。

(ご注意)

- この用紙は、ゆうちょ通帳アプリおよびゆうちょ銀行・郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この用紙は、機械で読み取りますので、口座記号番号および金額を記入する際は、枠内にはっきりとご記入ください。また、用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- 払込みの際、法令等に基づき、依頼人様(および代理人様)の運転免許証等、顔写真付きの公的証明書類のご提示をお願いする場合があります。
- この用紙の通信欄や、依頼人様が記載されたおとこ・おなまえ等は、加入者様に通知いたします。
- この受領証は、払込みの証拠となるものです。大切に保管してください。なお、備考欄に「口座払」の印字をしたものは、通常貯金口座から指定口座への払込みが行われたものです。
- この用紙をゆうちょ銀行または郵便局にお預けになるときは、引き換えに「預り証」を、必ずお受け取りください。

ゆうちょ通帳アプリで払込みができます！

※普段お使いのスマートフォンで現在高・入出金明細の確認や送金、資産管理ができるアプリです。



請求書

年 月 日

多治見市議会

公明党

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。

下記の通りご請求申し上げます。

※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役 小林 幹 長

東京都港区白子 1-2-10

電話 03 (3) 280-7008

《お支払い先》

・振替払込

・銀行振込

・口座名義

00150-8-196500

みずほ銀行虎ノ門支店

普通預金 2835213

株式会社日本教育新聞社

合計請求額	33,000 円	読者コード	58-553293	請求書番号	0004763081
-------	----------	-------	-----------	-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品名	部数	期間	金額	備考
前回請求額				円	
今回入金額				円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	12ヶ月分	33,000 円	2025/04-2026/03
合計請求額	日本教育新聞	1部	12ヶ月分	33,000 円	2025/04-2026/03

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

この受領証は、大切に保管してください。																										
	日本教育新聞社																									
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>円</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>3</td><td>3</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td> </tr> </table>										千	百	十	万	千	百	十	円				3	3	0	0	0
	千	百	十	万	千	百	十	円																		
			3	3	0	0	0																			
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">振込先</td> <td style="width: 50%;">支店</td> </tr> <tr> <td>銀行</td> <td></td> </tr> </table>										振込先	支店	銀行														
振込先	支店																									
銀行																										
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">おなまえ</td> <td style="width: 50%;">553293</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">多治見市議会 公明党</td> </tr> </table>										おなまえ	553293	多治見市議会 公明党														
おなまえ	553293																									
多治見市議会 公明党																										
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">料 金</td> <td style="width: 50%;">日 付</td> </tr> <tr> <td>(消費税込み)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>円</td> <td></td> </tr> </table>										料 金	日 付	(消費税込み)		円												
料 金	日 付																									
(消費税込み)																										
円																										
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">備 考</td> <td style="width: 50%;">附 印</td> </tr> <tr> <td>現金扱</td> <td></td> </tr> </table>										備 考	附 印	現金扱														
備 考	附 印																									
現金扱																										

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

(ゆうちょ銀行)

令和7年9月29日

多治見市議会議長
仙石 三喜男 様

会派名 公明党
経理責任者名 片山 竜美(※)

(※)本人が自署しないときは、押印してください。

政務活動費支出状況報告書(7月~9月)

多治見市議会政務活動費の運用に関する規程第3条第3項の規定により、次のとおり政務活動費の支出状況を報告します。

記

番号	年月日	摘要	交付金額 (円)	支出額 (円)	残高 (円)
1		繰越金	402,760		402,760
2	R7.7.24~ 25	調査旅費等 (掛川市・藤枝市)		46,070	356,690
3					
4					
5					
6					
7					
計			402,760	46,070	356,690



別紙様式⑥(調査旅費の報告)

多治見市議会議長
仙石三喜男 様

令和 7年 7月 28日

多治見市議会 会派名 公明党
幹事 片山竜美

政務活動費の使用について(報告)

下記の調査をおこなうため、政務活動費を使用したもので報告します。

記

1. 日時 令和 7年 7月 24日～ 25日(1泊2日)

2. 調査先

- ・ 7・24 静岡県掛川 市 (ごみ減量の取組 について)
- ・ 7・25 静岡県藤枝 市 (ゼロカーボンシティ宣言の取組 について)
- ・ / 市 (について)

3. 参加者名 寺島芳枝・片山竜美

以上 2名

4. 行程 別紙のとおり

5. 調査の概要 別紙のとおり(目的・調査結果・所感・写真・名刺・資料等)

6. 費用 46,070 円(旅費額+負担金・振込手数料等)
(別紙支出明細一覧表添付)

旅費額	多治見市旅費規定による 旅費額(上限)	負担金・振込手数料等
41,120 円	60,840 円	4,950 円



公明党視察行程表(7月24日～25日)

1 行程表

7月24日(木) 多治見9:39発→新幹線など→掛川11:37着→昼食→掛川市役所→
13:30～15:00視察→市内視察→藤枝市へ(藤枝市内泊)

7月25日(金) 宿泊先9:30発→藤枝市役所(10:00～11:30視察)→
藤枝市内で昼食と市内視察→藤枝14:30発→新幹線等→多治見17時着

2 宿泊先 東横イン静岡藤枝駅北口 (1泊1人 6,800円)

〒426-0034 静岡県藤枝市駅前 1-8-4

3 当日の役割分担

	7/24 掛川市	7/25 藤枝市
初めの言葉	寺島	片山
おわりのあいさつ	片山	寺島
進行	片山	片山

4 主な質問内容

掛川市	「ごみ減量に向けての取組」 ・既にごみ減量の首位にいる本市において「ごみ減量推進会議」の目的や目指すもの ・紙おむつリサイクルの取組のきっかけと推進の決め手は。コストはいかほどか。 ・モデル地区の取組について ・新たに資源化された4品目について、選定の経緯と市民への啓発や周知について ・クリーン推進員の役割について ・生ごみ処理機の種類と購入補助金の実績について
藤枝市	「ゼロカーボンシティ宣言の取組について」 ・ゼロカーボンシティ宣言をした経緯 ・地球温暖化対策への補助金の仕組みについて(特に家庭向け) ・「デコ活」宣言の経緯とその取り組みについて ・「環境マイレージ」の取り組みの効果と課題 「エコファミリー宣言」の取組の経緯と効果 ・戸別収集事業についての成果と課題 ・東海ガスとの連携による成果と課題

旅 費 明 細 ※旅費上限計算用

所 属 公明党
 氏 名 寺島芳枝、片山竜美
 年 度 令和7年度

旅行先	静岡県掛川市、藤枝市							
用 務	行政視察							
旅行期間	自	7	年	7	月	24	日	(木)
	至	7	年	7	月	25	日	(金) 1泊 2日

旅費区分	積 算 明 細							金 額
鉄 道 賃	多治見	～	名古屋	～	掛川	3,080	円	
	掛川	～	藤枝			510	円	
	藤枝	～	名古屋	～	多治見	3,410	円	
	～		～				円	
	～		～					
	～		～					
	小計		7,000	円×	2人=	14,000	円	14,000
特 急 急 行 料 金	名古屋	～	掛川			2,860	円	
	浜松	～	名古屋			3,260	円	
	～						円	
	～						円	
	小計		6,120	円×	2人=	12,240	円	12,240
日 当	2,000	円×	2	日×	2人=	8,000	円	
		円×		日×	人=	0	円	
		円×		日×	人=	0	円	
								8,000
宿 泊 料	13,300	円×	1	泊×	2人=	26,600	円	
		円×		泊×	人=	0	円	
								26,600
船 航 空 車 賃 賃 賃	～			円×	人=	0	円	
	～			円×	人=	0	円	
	～			円×	人=	0	円	
								0

<備考>

合計額	60,840 円
-----	----------

駅-No 530512 領収書-No 21
窓口-No 2

領 収 書

多治見市議会 公明党 様

金額 ￥25,220円
[消費税等込み・10%]

但し、乗車券類として

金額確かに領収致しました

2025年7月2日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納

付につき名古屋中村

税務署承認済

多治見駅

現金出納社員



JR 多治見 → 掛川 3,080円 × 2

藤枝 → 多治見 3,410円 × 2

特急料金

名古屋 → 掛川

2,860円 × 2

浜松 → 名古屋

3,260円 × 2

領 収 書



0001-0001

会計日: 2025/7/23

領 収 書

多治見市議会 公明党 様

④ 2475 × 2

領収金額

¥4,950-

(10%標準対象	¥600)
(内消費税等	¥54)
(8%軽減対象	¥4,350)
(内消費税等	¥322)

上記正に領収いたしました

手みせけ紙

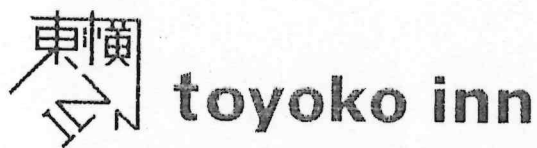
但 _____ として

多治見市PRセンター

一般社団法人多治見市観光協会
多治見市本町5-9-1陶都創造館1F
TEL: 0572-23-5444
登録番号: T2200005012638

担当者:

領収書No: 000120250723143600245



領収書

多治見市議会公明党 様

領収金額 ¥6,800

以下にて領収いたしました。

◆ご利用明細◆

2025/07/24 宿泊料		¥6,800
<hr/>		
10%対象	¥6,800 (内 消費税額	¥618)

◆お支払い明細◆

現金 ¥6,800

お部屋番号: 405

最安値宣言!!公式HP予約なら最大¥400 OFF
クレジットカード決済ですぐ払い終わる!!
予約はこちらtoyoko-inn.com



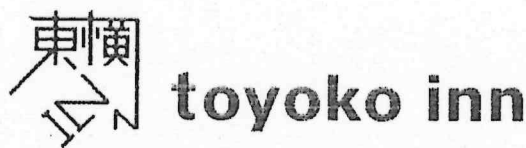
東横 INN静岡藤枝駅北口
TEL:054-687-1045 FAX:054-687-1046

印紙税申告納
付につき蒲田
税務署承認済

発行元
株式会社 東横イン
東京都大田区新蒲田1-7-4

登録番号:T8010801008365
取引番号:2250740567

2025/07/24 16:54



領収書

多治見市議会公明党 様

領収金額 ¥6,800

以下にて領収いたしました。

◆ご利用明細◆

2025/07/24 宿泊料		¥6,800
<hr/>		
10%対象	¥6,800 (内 消費税額	¥618)

◆お支払い明細◆

現金 ¥6,800

お部屋番号: 406

最安値宣言!!公式HP予約なら最大¥400 OFF
クレジットカード決済ですぐ払い終わる!!
予約はこちらtoyoko-inn.com



東横 INN静岡藤枝駅北口
TEL:054-687-1045 FAX:054-687-1046

印紙税申告納
付につき蒲田
税務署承認済

発行元
株式会社 東横イン
東京都大田区新蒲田1-7-4

登録番号:T8010801008365
取引番号:2250740568

2025/07/24 16:58

領収書
ご利用日付 2025年07月24日
時刻 15時56分
取引内容: 乗車券 金 1020円
伝票番号 49868
消費税率10% (税込)
●この領収書は大切に保管してください。
●毎度ありがとうございます。
掛川駅 券202発行
JR東海
登録番号: T3180001031569

JR 掛川 → 藤枝
@ 510円 × 2

令和7年7月25日

支払証明書

(1カ月分の請求金額)

1,280 円

内 訳

金額	摘要	支払先	
		住所	氏名
片道@100円X2人 400 円	7/24 バス代	掛川市長谷1丁目1番地 の1 掛川馬場2号~市役所	掛川市自主運行バス
880 円	7/25 バス代	静岡市葵区宮前町28 <small>往復</small>	しずてつジャスト ライン株式会社
片道@220円X2人		藤枝馬前~藤枝市役所 <small>往復</small>	

上記のとおり支払をしましたので証明願います。

令和 7年 7月25日

会派名 公明党

所属議員名 寺島芳枝



上記のとおり支払をしたことを証明します。

令和 7年 7月25日

会派名 公明党

経理責任者名 片山竜美



公明党視察行程表(7月24日～25日)

1 行程表

7月24日(木) 多治見9:39発→新幹線など→掛川11:37着→昼食→掛川市役所→
13:30～15:00視察→市内視察→藤枝市へ (藤枝市内泊)

7月25日(金) 宿泊先9:30発→藤枝市役所(10:00～11:30視察)→
藤枝市内で昼食と市内視察→藤枝14:30発→新幹線等→多治見17時着

2 宿泊先 東横イン静岡藤枝駅北口 (1泊1人 6,800 円)

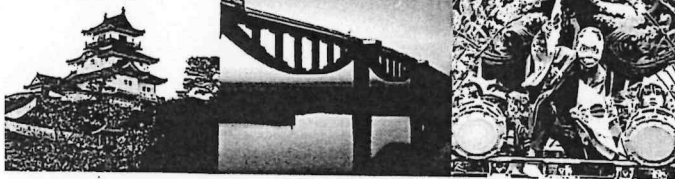
〒426-0034 静岡県藤枝市駅前 1-8-4

3 当日の役割分担

	7/24 掛川市	7/25 藤枝市
初めの言葉	寺島	片山
おわりのあいさつ	片山	寺島
進行	片山	片山

4 主な質問内容

掛川市	「ごみ減量に向けての取組」 ・既にごみ減量の首位にいる本市において「ごみ減量推進会議」の目的や目指すもの ・紙おむつリサイクルの取組のきっかけと推進の決め手は。コストはいかほどか。 ・モデル地区の取組について ・新たに資源化された4品目について、選定の経緯と市民への啓発や周知について ・クリーン推進員の役割について ・生ごみ処理機の種類と購入補助金の実績について
藤枝市	「ゼロカーボンシティ宣言の取組について」 ・ゼロカーボンシティ宣言をした経緯 ・地球温暖化対策への補助金の仕組みについて(特に家庭向け) ・「デコ活」宣言の経緯とその取り組みについて ・「環境マイレージ」の取り組みの効果と課題 「エコファミリー宣言」の取組の経緯と効果 ・戸別収集事業についての成果と課題 ・東海ガスとの連携による成果と課題



くらし環境部 環境政策課
主幹 兼 ごみ減量推進係長

柴田 裕康

〒436-8650 静岡県掛川市長谷一丁目1番地の1

TEL: 0537-21-1145 Mail: [REDACTED]



委員長

掛川市議会
環境産業委員会

高橋 篤仁

自 議
宅 会

静岡県掛川市長谷一丁目一番地の1
電話(〇五三七)二一六一六〇



掛川市役所
くらし・環境部
環境政策課
ごみ減量推進係



主事 谷中 絢太

〒436-8650

静岡県掛川市長谷一丁目1番地の1

TEL: 0537-21-1145 / FAX: 0537-21-1164

藤枝市
環境水道部



部長 白鷺 秀樹
SHIRASAGI Hideki

〒426-0026 静岡県藤枝市岡出山 2-15-25

Tel.054-643-3183 Fax.054-631-9083



エコアクション21
認証・登録番号C002202

mail(課) [REDACTED]
mail(個人) [REDACTED]



藤枝市議会議員



おお いし やす ゆき
大 石 保 幸

〒426-0067 静岡県藤枝市 [REDACTED]

TEL [REDACTED]

〒アドレス [REDACTED]

携帯電話 [REDACTED]

環境水道部
生活環境課 廃棄物対策係



廃棄物対策係長 平 憲人
TAIRA Kento

〒426-0026 静岡県藤枝市岡出山 2-15-25

Tel.054-643-3681 Fax054-631-9083

mail [REDACTED]

環境水道部
環境政策課 主幹
兼 環境政策係長
兼 自然環境保全担当係長



田中 英忠
TANAKA Hidetada

〒426-0026 静岡県藤枝市岡出山 2-15-25

Tel.054-643-3183 Fax.054-631-9083



mail(課) [REDACTED]

mail(個人) [REDACTED]

会派視察・研修報告書

会派名 公明党

代表者名 寺島 芳枝

1 日 ち	令和7年7月25日(金)
2 視 察 先 研修名、主催者及び会場	静岡県 藤枝市役所
3 参 加 者	寺島 芳枝 片山 竜美
4 調査・研修の テーマ	ゼロカーボンシティ宣言について
5 主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼロカーボンシティ宣言をした経緯 ・地球温暖化対策への補助金の仕組みについて(特に家庭向け) ・「デコ活」宣言の経緯とその取組について ・「環境マイレージ」の取組の効果と課題 ・「エコファミリー宣言」の取組の経緯と効果 ・戸別収集事業についての成果と課題
6 所感、提言事項、課 題等	<p>【寺島芳枝】</p> <p>平成 21 年に「環境行動都市・ふじえだ」を目指して藤枝市独自の環境宣言「もったいない」都市宣言」を行い、「資源の有効利用」「脱炭素の取組」「生物多様性の保全」を具体的な行動を市民・事業者と共に歩んできた。その中で、R6 年、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 【デコ活宣言】(脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動)を実施 ② 【環境マイレージ】の取組(節電・節水・ごみ減量・エコドライブ、エコ通勤・マイバックの持参)2 週間チャレンジして合計100ポイントを達成するとマイレージカードを交付、市内 30 店舗で掲示により、得点サービスを利用できる。 ③ 【エコファミリー宣言】の取組など、市民が個人またはファミリーで行動し易い取組にインセンティブをつける工夫は面白いし、子どもの時から「もったいない」の精神が身につくことで持続可能なゼロカーボンシティへの早道ではないかと感じた。 <p>【片山竜美】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤枝市は「環境行動都市・ふじえだ」を目指して、独自の環境宣言「もったいない“都市宣言”を行った。 ・その宣言の 3 つの柱として「資源の有効利用」「脱炭素の取組」「生物多様性の保全」を掲げている。 ・その柱の1つである「脱炭素の取組」の一環として、「デコ活宣言」「環境マイレージ」「エコファミリー宣言」「エコ支援事業」など主要な施策の説明を受けた。 ・また「もったいないポスターコンクール」や「環境フェスタ」等で市民への

啓発活動も行っている。

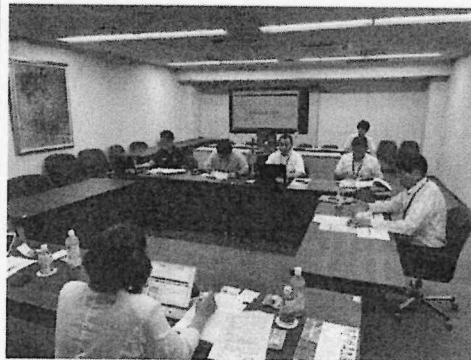
- ・さらに食品ロス削減の取組として、「小学 4 年生向けの冊子の作成」や「持ち帰り容器(ドギーバック)推進」などを行っている。
- ・「わが家の節電もったいないキャンペーン」は、前年同月比4%以上の節電を達成すると「ふじえだグリーン商品券(500円)」プレゼントの取組を行っている。
- ・これら一連の取組と国の施策を連動させる意味で令和 3 年 2 月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行った。

<所見>

- ・「ゼロカーボンシティ宣言」をすることで、補助金などのメリットは少ないが、市民の意識向上や環境行動都市としてのステイタスは向上していると感じた。
- ・「エコ支援事業」の1つに「家庭用ポータブル蓄電池」への補助金にたいへん興味がわいた。昨年 1 月の震災をきっかけに、この補助金の活用がふえたと伺った。
- ・多治見市では「健康マイレージ」の取組はあるが、藤枝市では「健康」だけでなく、「環境マイレージ」も連動して行っている。こうして市民に意識を持たせていくのも大切であると感じた。
- ・市長が施策の重点として「4K(教育・環境・健康・危機管理)」を掲げている。その結果、こういった施策が積極的に行われていると感じた。「デコ活宣言」にしろ「ゼロカーボンシティ宣言」にしろ、国が勧める施策だが、それを、損得ではなく上手に活用しようという意欲がうかがえた。
- ・「戸別収集事業」はたいへん画期的な取組である。市民からは好評であるが、職員への負担も大きい。さらに今後持続していくには、課題も多いことをうかがった。その課題克服に向けて、職員が考え実行している姿に感動した。

7 写 真 等

※視察の場合は必須、研修の場合は任意



※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。

※「6 所感、提言事項、課題等」は、参加者全員分を記載すること。

会派視察・研修報告書

会派名 公明党

代表者名 寺島 芳枝

1 日にち	令和7年7月24日(木)
2 視察先 研修名、主催者及び会場	静岡県 掛川市役所
3 参加者	寺島 芳枝 片山 竜美
4 調査・研修の テーマ	ごみ減量対策について
5 主な内容	<p>「ごみ減量に向けての取組」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ごみ減量推進会議」の目的や目指すもの ・紙おむつリサイクルの取組 ・モデル地区の取組について ・新たに資源化された4品目について ・クリーン推進員の役割について ・生ごみ処理機の種類と購入補助金の実績について
6 所感、提言事項、課題等	<p>【寺島芳枝】</p> <p>掛川市は、環境省調査のリデュース(減量)部門において、全国で2番目にごみの少ない自治体であり(2010年・2011年・2020年・2021年は1位)、多治見市とは中部環境先進都市5市による「TASKIプロジェクト」で年に一度首長が会するサミットの開催で繋がりのある自治体である。</p> <p>また、新廃棄物処理施設の建設準備に当たっており、令和12年の供用開始を目指し、処理量を現施設の20t/日削減を明確に定め、ごみの資源化に向けた取組を進めている。燃やすごみを可能な限り減らすこと、特に含水量の多い可燃ごみを減らす取組で、ごみ燃料費用の削減と焼却炉の負担軽減、限りある資源を大切に使う資源循環型社会への転換が鍵となる。こういった明確な方向性を新たな施設建設に当たり3市で共有することが重要であると感じた。</p> <p>最大関心事であった紙おむつのリサイクル事業は、県の事業にも選定され、実証事業として、再生処理し燃料化をそれぞれの企業との連携のもとで実施している。</p> <p>特筆したいのは、最初から事業者が選定されていたのではなく、掛川市の取組に対して、賛同した事業者から協力の申し出があったことで、SDGsが叫ばれる今、自治体も企業も同じ方向を向いている事を視野に入れた取り組みを節に願う。</p> <p>【片山竜美】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掛川市は、全国で2番目にごみが少ない自治体として、自信と誇りをもって活動している。 ・さらに全国1位をひとつの目標としながら、更なるごみ減量や資源化の促進によるごみを燃やさないための取組を行っている。

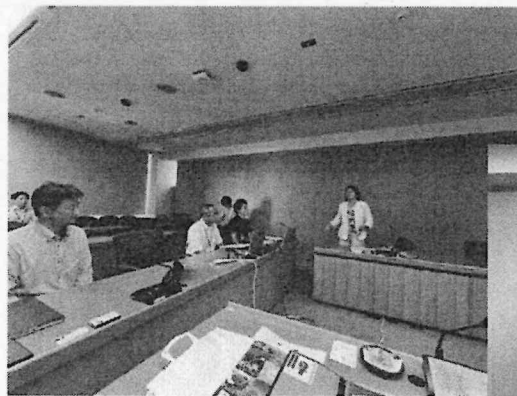
- ・「掛川 SDGs プラットフォーム」を活用し、官民連携の体制を構築している。そのため、企業側から、市外からも掛川市との連携を求めてくる。
- ・その1つとして、製品プラスチックの資源循環実証実験が令和6年度から行われた。
- ・また、使用済み紙おむつの再資源化実証実験も開始され、県の事業にも選定された。
- ・掛川市は令和5年4月に「おむつリサイクル・ごみ減量推進会議」を設置し、令和6年3月に提言書が出された。ここにも徹底してごみ減量に向かう姿勢が表れている。
- ・生ごみの減量を目指し、生ごみ処理機やキエーロに購入費の2分の1、上限1万円を補助している。ちなみに多治見市は4分の1。
- ・平成13年より「クリーン推進員」を導入し、正しい分別の指導をしている。その結果、ごみ分別意識が向上し、不正排出の抑制につながっている。
- ・不法投棄対策として、映像記録カメラを地区へ1カ月間貸し出しをしている。
- ・「もったいないを合言葉にカーボンニュートラルを推進する条例」を議会から上程された。

<所見>

- ・ごみ減量全国2位の誇りを、市民・職員が持っていると感じた。その結果として、クリーン推進員や清掃ボランティアへの積極的参加につながっていると感じた。
- ・また、そういった実績があるからこそ、企業も連携を求めてくると感じた。
- ・議会が上程した条例は、担当の委員会が、自分たちの意志で2年間かけて作成したと伺った。たいへん素晴らしい取組であると感心した。
- ・掛川市は「中部環境先進5市(TASKI)サミット」に多治見市とともに加盟している。しかしながら、多治見市との差は歴然で、取組も飛び向けている。多治見市も加盟しているなら、さらなる高みを目指して取り組むべきである。

7 写 真 等

※視察の場合は必須、研修の場合は任意



※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。

※「6 所感、提言事項、課題等」は、参加者全員分を記載すること。

令和8年 1月5日

多治見市議会議長
仙石三喜男 様

会派名 公明党
経理責任者名 片山 竜美(※)

(※)本人が自署しないときは、押印してください。

政務活動費支出状況報告書(10月～12月)

多治見市議会政務活動費の運用に関する規程第3条第3項の規定により、次のとおり政務活動費の支出状況を報告します。

記

番号	年月日	摘要	交付金額 (円)	支出額 (円)	残高 (円)
1		繰越金	356,690		356,690
2	R7.10.8～ 10.10	第87回全国都市問題会議参加旅費等 (宇都宮市)		141,830	214,860
3	R7.11.4～ 11.6	石川県被災地研修旅費等 (輪島市、 珠洲市)		106,160	108,700
4					
5					
6					
7					
計			356,690	247,990	108,700



令和 7 年 10 月 20 日

多治見市議会議長

仙石三喜男 様

多治見市議会 会派名 公明党

参加者代表 片山竜美

政務活動費の使用について(報告)

下記の調査をおこなうため、政務活動費を使用したの報告します。

記

1. 日時 令和 7 年 10 月 8 日 ~10日(2泊3日)

2. 主催 全国市長会 (財)後藤・安田記念東京都市研究所
(財)日本都市センター 宇都宮市

3. 研修名 第87回全国都市問題会議
テーマ:成熟社会の都市のかたち~コンパクトで持続可能なまちづくり~

4. 開催場所 ライトキューブ宇都宮

5. 参加者名 寺島芳枝・片山竜美

以上 2 名

6. 研修の概要 別紙のとおり(目的・研修結果・所感・資料等)

5. 調査の概要 別紙のとおり(目的・調査結果・所感・写真・名刺・資料等)

6. 費用 141,830 円(旅費額+負担金・振込手数料等)
(別紙支出明細一覧表添付)

旅費額	多治見市旅費規定による 旅費額(上限)	負担金・振込手数料等
115,280 円 /	127,280 円 /	26,550 円 /

115,280円 ≤ 127,280円(上限額)



宇都宮研修行程表

公明党

令和7年10月8日(水)			
15:29	多治見	JR	
16:12	名古屋		
16:29			
18:06	東京	新幹線	
18:28			
19:16			宇都宮
令和7年10月9日(木)			
9:30	開会式	会場	
	研修		
16:30			

令和7年10月10日(金)		
9:30	2日目開会	会場
	研修	
11:50	閉会式	
13:58	宇都宮	新幹線
14:48	東京	
16:00		
17:39	名古屋	
17:48		
18:24	多治見	JR

宿泊先 ホテルニューイタヤ 会場まで徒歩12分
 〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り2丁目4-6
 TEL 028-635-5511

旅 費 明 細 ※旅費上限計算用

所 属 公明党
 氏 名 寺島芳枝、片山竜美
 年 度 令和7年度

旅行先	栃木県宇都宮市							
用 務	第87回全国都市問題会議出席							
旅行期間	自	7	年	10	月	8	日	(水)
	至	7	年	10	月	10	日	(金) 2泊 3日

旅費区分	積 算 明 細							金 額
鉄 道 賃	多治見	～	名古屋	～	東京	～	8,360 円	
	宇都宮						円	
	宇都宮	～	東京	～	名古屋	～	8,360 円	
	多治見						円	
	～						円	
	小計		16,720 円×		2 人=	33,440 円	33,440 円	
特 急 急 行 料 金	名古屋	～	東京				4,920 円	
	東京	～	宇都宮				2,840 円	
	宇都宮	～	東京				3,240 円	
	東京	～	名古屋				5,120 円	
	小計		16,120 円×		2 人=	32,240 円	32,240 円	
日 当	2,000 円×		3 日×		2 人=	12,000 円		
	円×		日×		人=	0 円		
	円×		日×		人=	0 円		
							12,000 円	
宿 泊 料	12,400 円×		2 泊×		2 人=	49,600 円		
	円×		泊×		人=	0 円		
							49,600 円	
船 賃 航 空 賃 車 賃	～							
			円×		人=	0 円		
	～							
			円×		人=	0 円		
			円×		人=	0 円	0 円	

<備考>

合計額	127,280 円
-----	-----------

駅-No 530512 領収書-No 39
窓口-No 2

領 収 書

多治見市議会公明党 様

金額 ¥65,680円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2025年 9月10日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

多治見駅

現金出納社員

JR 多治見駅 ~ 宇都宮駅

運賃

片道 $8360円 \times 2 \times 2人 = 33,440円$
- (A)

特急券

往路 名古屋 → 東京 $4920円 \times 2人$
 $= 9840円$ - (1)

東京 → 宇都宮 $2840円 \times 2人$
 $= 5680円$ - (2)

復路 宇都宮 → 東京 $3240円 \times 2人$
 $= 6480円$ - (3)

東京 → 名古屋 $5120円 \times 2人$
 $= 10,240円$ - (4)

(1) + (2) + (3) + (4) = 32,240円 - (B)

(A) + (B) = 65,680円

お取引明細票

ご利用ありがとうございました

東濃信用金庫

広小路支店

お取引日時 2025/09/11 13:27

お振込（振替） ¥75,600*

手数料（ご依頼人負担） ¥550*

お振込依頼内容

銀行

支店

普通

お受取人 加)JTB 様



ご依頼人 000282 タジミギカイ コウメイワ 様

No. 002-E

収入印紙

領収証発行日: 2025/10/10

1 / 2

株式会社JTB 宇都宮支店
〒320-0801
栃木県宇都宮市池上町4-1 東栄ビル4階
担当者: 支店長 鹿野 英克



領収証番号: 325391441000109001
登録番号: T8010701012863

領 収 証

多治見市議会公明党 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ￥75,600 (税込)

イベント名 第87回全国都市問題会議

イベント会期 2025/10/09 ~ 2025/10/10

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分
	￥75,600	￥4,509 -
(10%対象)	￥49,600	￥4,509 -
(8%対象)	￥0	￥0 ※1
(対象外)	￥26,000	￥0 ※2

入金額 ￥75,600

請求残額 ￥0

- ※1 軽減税率適用
- ※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領 収 明 細

領収証発行日: 2025/10/10

2 / 2

領収額合計 ¥ 75,600 (税込)

【内訳】

イベント名	第87回全国都市問題会議				
イベント会期	2025/10/09 ~ 2025/10/10				
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2025/07/30	2025/10/09 会議参加登録 寺島 芳枝 様(申込者)	¥ 13,000	1	¥ 13,000	※2
2025/07/30	2025/10/09 会議参加登録 片山 竜美 様(寺島 芳枝 様:同時登録者)	¥ 13,000	1	¥ 13,000	※2
2025/07/30	2025/10/08 ホテルニューイタヤ(シングルノ一泊朝食 付ノ禁煙) 寺島 芳枝 様	¥ 12,400	1	¥ 12,400	10%
2025/07/30	2025/10/08 ホテルニューイタヤ(シングルノ一泊朝食 付ノ禁煙) 片山 竜美 様	¥ 12,400	1	¥ 12,400	10%
2025/07/30	2025/10/09 ホテルニューイタヤ(シングルノ一泊朝食 付ノ禁煙) 寺島 芳枝 様	¥ 12,400	1	¥ 12,400	10%
2025/07/30	2025/10/09 ホテルニューイタヤ(シングルノ一泊朝食 付ノ禁煙) 片山 竜美 様	¥ 12,400	1	¥ 12,400	10%
① 請求額合計				¥ 75,600	¥ 4,509
				(10%対象)	¥ 49,600 ¥ 4,509
				(8%対象 ※1)	¥ 0 ¥ 0
				(対象外 ※2)	¥ 26,000 ¥ 0
② 入金額				¥ 75,600	
③ 請求残額				¥ 0	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

$$75,600 \text{円} - 26,000 \text{円} = 49,600 \text{円}$$
(手印)

会議参加費 領収書

自治市議会 公明党 様

金 13,000円

但、「第87回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和7年10月9日

第87回全国都市問題会議実行委員会
会長 佐藤 栄



会議参加費 領収書

自治市議会 公明党 様

金 13,000円

但、「第87回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和7年10月9日

第87回全国都市問題会議実行委員会
会長 佐藤 栄



会派視察・研修報告書

会派名 公明党

代表者名 寺島 芳枝

1 日 ち	令和7年10月9日(木)10日(金)
2 視 察 先 研修名、主催者及び会場	第87回全国都市問題会議 主催:全国市長会など 会場:ライトキューブ宇都宮
3 参 加 者	寺島 芳枝 片山 竜美
4 調査・研修の テーマ	成熟社会の都市のかたち～コンパクトで持続可能なまちづくり～
5 主な内容	<p>① 基調講演 広井良典 京都大学名誉教授</p> <p>② 主報告 佐藤栄一宇都宮市長</p> <p>③ 一般報告 南学 東洋大学国際 PPP 研究所シニアリサーチパートナー 大西秀人 高松市長 森本章倫 早稲田大学理工学術院教授</p> <p>④ パネルディスカッション</p>
6 所感、提言事項、課題等	<p>【寺島芳枝】</p> <p>開催市である、宇都宮市長 佐藤栄一氏による～100年先も発展できる「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成～の主報告は、規模は違うが、人口増加に伴い、郊外に拡散してきた多治見市との類似点がある。</p> <p>人口減少社会においては、中心市街地の活力の低下や、空き家・空き地の増加、交通空白地域の増加、地域コミュニティの衰退といった様々な問題が懸念されている。</p> <p>多治見市においてもこの問題意識は共通しているが、宇都宮市は総合計画基本構想において、「ネットワーク型コンパクトシティ(NCC)」を長期的なまちづくりの方向性として全国に先駆けて位置付け、今後これまでに経験したことのない急速な少子高齢化、生産年齢人口の減少が見込まれる中でも 100 年先も発展し続けられるまちを実現するために、NCC の形成の取組みをされてきた。その中に公共交通ネットワークの構築がある。</p> <p>基幹公共交通「ライトライン」の整備は、全国初の全線新設の次世代路面電車である。受講後に乗ってみたが、まず低床であり、騒音や振動が少なく、キャッシュレスと現金を扱い、誰もが利用しやすい、しかも燃料は、地域新電力会社が供給する家庭ごみの焼却のよるバイオマス発電などの地域由来の再生可能エネルギーのみで走行する「ゼロカーボントランスポート」で、人と環境に優しい運行の実現をしている。</p> <p>総利用者は予測を1.3倍上回り、整備の効果は沿線人口の増加、地価の高騰などを生み出している。さらに 40 歳以上の住民の1日当たりの平均歩数が207歩増加し、それによる医療費抑制効果は、約16億円～18億円と推計している。公共交通機関を利用することにより、歩く機会が増加</p>

し、健康維持につながるという新たな視点もあった。2億円の黒字で、他の地域内交通やバス路線の再編や全国初の地域連携ICカード「totora」を導入し、乗り継ぎ運賃割引制度の導入により、より便利に安く市民の移動の確保につながっている。

素晴らしい成果を実現するに当たり、1600回の市民説明会の開催など、100年先も…との信念のもと、やりきってきた首長の言葉には、未来の希望があり、わくわくした。岐阜県の構想も動き出しているようである。全世代を見据えて100年先も持続可能な事業であるとの視点を学ばせてもらった。どう生かしていくか、今後市民との対話集会なども開催されるので、共に未来を模索していきたい。

【片山竜美】

① 基調講演「人口減少・成熟時代の都市とまちづくり」

・人口減少をネガティブにとらえるのではなく、「地域の良さ、あるもの探す」プラスの価値を見い出す、ポジティブに考えていくことが大切である。

・特に現代は若者がローカル志向にあり、地方の魅力を引き出す工夫や努力が必要である。

② 主報告「人口減少社会に対応する都市の構造改革」

・次世代のために、今苦しいかもしれないが、やるべきことをやっておくことが大切であることを強調されていた。

・そのために100年先を発展できる「ネットワーク型コンパクトシティ」を形成すべく取り組んできたし、今も取り組んでいる。

③ 一般報告

・南学氏：縮小しても機能の充実につながれば、むしろポジティブな将来像も描けるとする「縮充」という造語をつくり、推進している。

・大西市長：持続可能なまちづくりのために、行政は地域の主体的な動きを支える「伴走型パートナー」として取り組んでいる。

・森本氏：いかに中心市街地・居住誘導地域に人を集めるか。そして、その地域に適切な交通網をいかに構築するか。これからの自治体の取り組むべき課題である。

・森本氏：コンパクトシティを目指すには、集中エリアではウォーカブルなまちづくりをし、都市部では次世代公共交通を導入する。郊外ではライドシェアできる自動運転車を先行で導入する。

④ パネルディスカッション

4名のパネリストにより、「移動したいときに移動でき、しあわせに生活を送れるためには」「まちの中の拠点づくり」「地域内外のつながりについて」などについて意見が交わされた。

<所感>

・発表者すべてが、共通して語っていたのが「次世代のために、今やるべき

ことをやる」であった。そのために50年先を見据えて取り組んでいることが分かった。

- ・また、当然、反対意見もあるので、市民と徹底して対話し、意見交流を重ねることが重要である。
- ・一市民として、50年先の未来も考えて、政策の一つ一つを考えていかねばと思った。
- ・宇都宮市のライトレールについても、市長が1200回を超える市民との対話と国、県との連携で、完成にこぎつけた。実際、成功を収めているのは見事である。
- ・中小都市である米子市の今後の取組に注目したい。
- ・多治見市もコンパクトシティを目指しており、各自治体と同じような課題がある。いかに公共交通を維持し、市民が楽しく快適に過ごせる環境をつくるか、本当に難しい課題である。

7 写 真 等

※視察の場合は必須、研修の場合は任意



※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。

※「6 所感、提言事項、課題等」は、参加者全員分を記載すること。

別紙様式⑤(研究研修費の報告)

令和 7 年 11 月 18 日

多治見市議会議長
仙石三喜男 様

多治見市議会 会派名 公明党
参加者代表 片山竜美

政務活動費の使用について(報告)

下記の研修会に参加し、政務活動費を使用したもので報告します。

記

1. 日時 令和 7 年 11 月 4 日 ~ 6 日 (2泊3日)
2. 主催 全国災害ボランティア議員連盟
3. 研修名 石川県被災地研修 (能登半島地震被災地における現状と課題)
4. 開催場所 石川県輪島市・珠洲市
5. 参加者名 寺島芳枝・片山竜美
以上 2 名
6. 研修の概要 別紙のとおり(目的・研修結果・所感・資料等)
7. 費用 106,160 円(旅費額+負担金・振込手数料等)
(別紙支出明細一覧表添付)

旅費額	多治見市旅費規定による 旅費額(上限)	負担金・振込手数料等
106,160 円	118,160 円	0 円



能登半島地震被災地研修行程表

公明党

令和7年11月4日(火)		
7:01	多治見	在来線
7:45	名古屋	
7:51		敦賀
9:27	新幹線	
9:46		金沢
10:43	輪島市	バス
輪島市門前町視察		

令和7年11月6日(木)		
9:30	珠洲市にて 研修	会場
15:30		
金沢駅へ移動		
16:54	金沢	新幹線
17:36	敦賀	
18:08	名古屋	特急 しらざぎ
19:46		在来線
19:54	多治見	
20:36		

令和7年10月5日(水)		
9:30	輪島市で 研修	会場
16:30		

宿泊先 のと楽

石川県七尾市石崎町香島1-14

TEL 0767-62-3131

旅 費 明 細 ※旅費上限計算用

所 属 公明党
 氏 名 寺島芳枝、片山竜美
 年 度 令和7年度

旅行先	石川県輪島市、珠洲市							
用 務	令和7年度全国ボランティア議員連盟研修会参加							
旅行期間	自	7	年	11	月	4	日	(火)
	至	7	年	11	月	6	日	(木) 2泊 3日

旅費区分	積 算 明 細						金 額
鉄 道 賃	多治見	～	名古屋	～	敦賀	～	円
	金沢						5,170 円
	金沢	～	敦賀	～	名古屋	～	円
	多治見						5,170 円
	～						～
	小計	10,340 円×		2 人＝	20,680 円		20,680 円
特 急 急 行 料 金	名古屋	～	金沢				4,370 円
	金沢	～	名古屋				4,370 円
	～						円
	～						円
	小計	8,740 円×		2 人＝	17,480 円		17,480 円
日 当	2,000 円×	3 日×		2 人＝	12,000 円		
	円×	日×		人＝	0 円		
	円×	日×		人＝	0 円		12,000 円
宿 泊 料	12,000 円×	2 泊×		2 人＝	48,000 円		
	円×	泊×		人＝	0 円		48,000 円
船 航 空 賃 賃 車 賃	【バス】						
	金沢駅	～	輪島市	～	七尾市		
	七尾市	～	輪島市	～	七尾市		
	七尾市	～	珠洲市	～	金沢駅		
		10,000 円×		2 人＝	20,000 円		20,000 円

<備考>

バスは主催者指定

合計額	118,160 円
-----	-----------

領収書-No 7
窓口-No 1
駅-No 530512
領 収 書

多治見市議会 公明党 様

金額 ￥38,160円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2025年10月7日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納

村につき名古屋中村

税務署承認済

多治見駅

現金出納社員

領収書

多治見市議会 公明党 様

★ 68,000 円

ただし、研修会参加費として

令和7年11月5日

全国災害ボランティア議員連盟

会 計 鈴木宏治

事務所 福井県越前市中印町18-14

令和7年度全国ボランティア議員連盟研修会のご案内

本年度は以下のように研修会を行います。奮ってご参加いただくようよろしくお願いいたします。

- 1 研修名:石川県被災地研修
- 2 目的:令和6年1月1日発生した能登半島地震の被災地をめぐり、現地を視察し、現場の声を聴くことで、復興の進捗状況とその課題について学ぶ。
- 3 日程:R7年11月4日(火)12時金沢駅集合～6日(木)16時半金沢駅解散
- 4 場所:石川県輪島市・珠洲市
- 5 研修内容

4日(火)	12時に金沢駅集合し、バスで移動 輪島市門前町で現場視察 浦上公民館館長 喜田充氏
5日(水)	輪島市内で現地研修と課題聴取 奥能登広域事務組合危機管理官 佐藤令氏 輪島市役所健康福祉部長 河崎国幸氏
6日(木)	珠洲市での現地視察と課題聴取 珠洲市防災アドバイザー 酒井明子氏 16時半金沢駅解散

- 6 参加費:34,000円(バス代10,000円 宿泊費12,000円) 2泊3日

↑ 1泊あたり

- 7 宿泊先:和倉温泉 のと楽(七尾市)

- 8 主催・事務局 全国ボランティア議員連盟 担当:細川かをり

山崎恵美

メール

FAX

会派視察・研修報告書

会派名 公明党

代表者名 寺島 芳枝

1 日 に ち	令和7年11月4日(水)～6日(木)
2 視 察 先 研修名、主催者及び会場	石川県輪島市・珠洲市 能登研修会 主催:全国ボランティア議員連盟
3 参 加 者	寺島 芳枝 片山 竜美
4 調査・研修の テーマ	令和6年1月1日発生した能登半島地震の被災地をめぐり、現地を視察し、現場の声を聴くことにより、復興の進捗状況とその課題について学ぶ。
5 主な内容	研修1 浦上公民館館長 喜田充氏 研修2 輪島市役所健康福祉部長 河崎国幸氏 視察1 輪島市内見学 奥能登広域事務組合危機管理官 佐藤令氏 研修3 珠洲市防災アドバイザー 酒井明子氏
6 所感、提言事項、課題等	<p>【寺島芳枝】</p> <p>初めに今回の研修会が実現したのは、全国災害ボランティア議員連盟副会長で、NPO 法人 V ネット理事長・岐阜県議会議員川上哲也氏が能登半島地震時のボランティア活動として1月2日に食料支援等を行い、その後、輪島市からの要請を受け、門前地区・輪島地区に「飛騨高山の湯」大型入浴施設を設置するなど、現地との信頼関係の上と明記したい。</p> <p>研修1、輪島市門前町浦上公民館館長 喜田充氏</p> <p>発災時浦上地区では、家屋半壊から全壊で公民館へ避難するが、公民館ホールの南側窓が破損、周辺の地割れや瓦の落下、館内散乱、上下水道管破損の被害があった。</p> <p>1月1日は公民館が使用不可。ビニールハウスを借用し、車中や焚き火で徹夜。1月2日より公民館内外のかたづけと運営所の設営(動ける者全員に指示)。避難所が安全とは限らないことを改めて知る。</p> <p>当初の避難所運営は館長の指示により、各部門責任者を決め、住民主体の避難所として運営された。館長が区長会長を務めるなど、人材を含めて誰よりも地域を知る方だったのが大きいと感じた。そして何より大きかったのが、婦人会による3食の温かい食事の提供が出来たことが、生きる力となったこと(三日間はほぼ3食餅中心)。日頃のコミュニティが功を奏した事は言うまでもないが、改めてコミュニティの大切さを実感した。</p> <p>通信設備は、ソフトバンク以外は不通。その後、NTTの固定電話と衛星通信車を配置。避難所に参集しなかった人からの情報が皆無との実態から、衛星通信など通信技術に関する訓練も必須であると感じた。</p> <p>研修2、輪島市役所健康福祉部長 河崎国幸氏</p> <p>「市立輪島病院における現場対応の実際とBCP」</p> <p>電気は一時非常用電源が稼働、上水道はタンク内残量のみ、下水道</p>

は、使用不可で配管が全て断裂。水が使えないことがトイレの不衛生となり、病院としての機能が果たせない。4日目の夜、千葉県からトイレトレーラーが到着し、5日目から使用。劇的に衛生環境が改善した。改めてトイレの備えの重要性を感じる。災害時応急対応と業務継続に必要な「モノ」三位一体、スタッフと医療敷材と施設(ライフライン・配管)。

法令遵守に基づく福祉避難所の運営は、いざ災害が起こると矛盾が起きる。災害救助法と介護保険法による費用の算定により、その後の保険料に跳ね返らない施策が必要であること、要支援者、高齢者は福祉避難所へ、要介護者は介護施設へが基本となることは盲点であった。今回の地震では特例減免が行われたが、平常時でのシミュレーションが必要であることなど、課題は大きいと感じた。

視察1、奥能登広域事務組合危機管理官 佐藤令氏の案内で輪島市内を視察。まだまだ応急措置のままであるのは、道路下での配管工事を済ませないと二重の工事になり、費用がかかることが起因していた。市役所や公民館の入り口の段差もそうだが地震の凄まじさを肌で感じる貴重な視察となった。

研修3、議連顧問であり、議連を上げた元福井県会議員東角操氏

発生2日目から行政支援「カウンターパート方式」が入り、防災協定を締結している自治体側との顔の見える関係を作っておくことの重要性や、事前防災(どの道、どの拠点)について、珠洲市近郊在宅避難者宅を水を持ちながら傾聴、御用聞きに周り、DMAT や災害看護に引継ぐ活動について報告があった。

研修4、災害看護プロジェクトリーダー、珠洲市防災アドバイザー酒井明子氏

酸素の提供、公民館等への酸素ポンベの設置、災害用ポンベが課題(在宅で酸素を必要とする方の名簿作り)。災害関連死を無くす活動では、地道な訪問活動とコミュニティ作り、要支援者名簿の更新は必須である。

総括して、心に寄り添うこと、自ら前を向けるヒントを与えられたら最高である。地域コミュニティがあることで、行政任せでない避難所は自立が早い。情報共有会議などによる連携がうまくいく要因など多くを学ぶ機会となった。今後の多治見市に活かしていきたいと思う。

【片山竜美】

・喜田浦上公民館館長からは、実際に被災され、避難所を運営されたりリアルなお話を聴かせていただいた。特に、「マニュアルは役に立たない」、「市職員の動きが遅い」、「支援に来た自衛隊と市の職員の指示に齟齬あった」等は、現場にいたからこそ実感できる言葉であった。

・さらにトイレや風呂、温かい食事の重要性や避難所の運営にあたっての留意点なども教えていただいた。

・河崎部長からは「激甚災害発生時における病院と福祉施策の在り方について」の講話をいただいた。

・輪島病院事務長として、能登半島地震発生直後に訪れた「災害拠点の機能を失った瞬間」、「BCPが機能しなくなった瞬間」の2つの瞬間を失ったことを力説。それがいかに大変で、患者さんと避難してきた方の生命を守

るために奔走した経験をもとに、「院内BCP」の見直しをされたことや、特に「スタッフ・医療資機材・施設(ライフライン・配管)」の三位一体を訴えられた。

・次に「福祉避難所」について、避難対象者などの法律上の立て付けについて教えていただいた。また、福祉避難所において「協定の締結」から「マニュアルの作成」、そして「訓練の実施」の3本柱についてお話があり、特に避難訓練が重要であり、その訓練が今回の震災で生きたことを学んだ。さらに訓練の実施には、福祉避難所と職員の粘り強く、丁寧な対話があったことも教えていただいた。

・河崎部長の言葉の中で「震災は休日や夜間に発生する。したがって、動ける職員がいないことを想定したマニュアルを作成する必要がある」が印象的であった。その言葉通り、災害マニュアルの改訂を進めている。

・佐藤危機管理官とは、震災の爪痕が残る海岸や輪島朝市、門前町などを見学した。また、バス内から道路の再建や斜面が崩れた跡も見ることができた。

・解体から復興へようやく歩み始めているが、完全な復興までまだまだ時間がかかるため、ぜひ観光を含めた支援をしていただきたいとのことであった。

・また、「輪島市役所の修復は最後」の言葉が印象的であった。実際、玄関口などはかなり壊れていた。まずは市民優先。そんな心意気が感じられた。

・珠洲市で防災アドバイザーを務める酒井福井大名誉教授からは「災害現場は語る～いのちと生活を守るため」と題した講演があった。

・そこでは、「能登半島地震、繰り返される災害」「災害関連死をどう防ぐか」「福祉避難所および福祉サービス」の3点にわたっての講話であった。

・その中で、住民の声がデータ化や、ワーキンググループをつくって情報を共有する取り組みがあった。

・個人情報を含めて、緊急時の場合は、国や自治体、関連団体と情報共有することが、被災者を迅速に救っていくためには重要である。

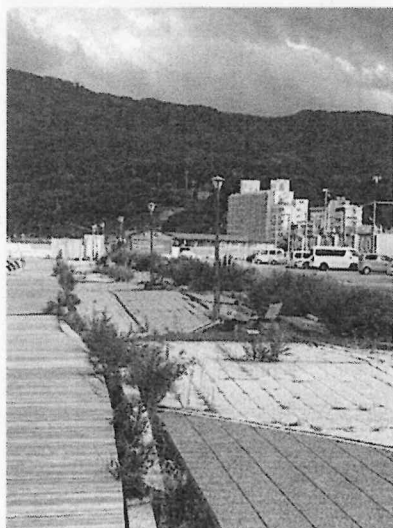
・災害関連死の分析をし、人命救助のための効果的な手立てを研究しているともあった。

・そのほか様々な角度から話があったが、被災地に入り、住民とも対話し、個別避難計画も一緒に作るなど、積極的に現場の声を聴く教授の言葉はたいへんリアルであった。

* 今回の研修では、避難所運営者、行政(市職員)、防災専門家、それぞれの立場で話を聴くことができ、大変有意義であった。ここで学んだことを多治見市版に落とし込み、さらに多治見市が安心・安全な街になるよう、取り組んでいきたい。

7 写 真 等


※視察の場合は必須、研
修の場合は任意



※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。

※「6 所感、提言事項、課題等」は、参加者全員分を記載すること。

多治見市議会議長
仙石 三喜男 様

会派名 公明党
経理責任者名 片山 竜美 

(※)本人が自署しないときは、押印してください。

政務活動費支出状況報告書(1月～3月)

多治見市議会政務活動費の運用に関する規程第3条第3項の規定により、次のとおり政務活動費の支出状況を報告します。

記

番号	年月日	摘要	交付金額(円)	支出額(円)	残高(円)
1		繰越金	108,700		108,700
2	R8.1.16	自治六法		3,400	105,300
3	R8.1.22 ~1.23	埼玉県坂戸市・愛知県豊田市視察旅費等		37,666	67,634
4	R8.1.25	三会派合同 市民の声を聴く会 会場使用料		11,560	56,074
5	R8.3.26	コピー代		1,896	54,178
6					
7					
8					
計			108,700	54,522	54,178



請求書

〒107-8560
 東京都港区南青山2丁目11番17号
 第一法規株式会社
 代表取締役社長 中英 弥

多治見市議会公明党 様

登録番号：T7010401017486

ご請求額	お支払期日	お客様番号	請求書番号
¥3,400	2026年 3月 31日	095-001610-0006	3371913

2026年 1月 13日 発行

取引年月日	商品名	明細	号数量	単価	数量	金額	備考
2025/12/12	現行自治六法	121	1	1,700	1	1,700	
2025/12/12	現行自治六法	122	1	1,700	1	1,700	
			(10%対象)	合計		3,400	
			(10%対象)	消費税		309	
				預り金		0	
				差引請求額		3,400	

通常払込料金 振替払込請求書
 加入者負担 兼受領証

加入者名	第一法規株式会社			
金額	千	百	十	円
			3400	
振込先	***** 多治見市議会公明党 様			
ご依頼人住所氏名	(095-001610-0006)			
日 附 印	08-01-16 T501000111 2730 ヲウヂヨ			
現金扱	(24347) N94190004			

振込先
切り取らないでお出ください。

この受領証は、大切に保管してください。振込先金融機関用 (CVS等店舗持)

この金額には、消費税及び地方消費税が含まれています。

ゆうちょ銀行・金融機関・コンビニエンスストアのいずれの店舗からでもお支払いいただけます。

ゆうちょ銀行 (郵便局) ・コンビニエンスストアからのお支払いの場合は、送金手数料は不要です。

下記取引銀行への振込手数料につきましてはお客様にてご負担いただきますようお願い申し上げます。

【取引銀行】 (当座預金) みずほ銀行青山支店 0013161 三井住友銀行長野支店 0005986 八十二長野銀行本店営業部 2000858

(口座名義) ダイイチハウキ (カ)

令和 8 年 2 月 3 日

多治見市議会議長
仙石三喜男 様

多治見市議会 会派名 公明党
幹事 片山竜美

政務活動費の使用について(報告)

下記の調査をおこなうため、政務活動費を使用したもので報告します。

記

1. 日時 令和 8 年 1 月 22 日～ 23 日(1泊2日)
2. 調査先
- ・ 1・22 埼玉県坂戸 市 (英語教育 について)
 - ・ 1・23 愛知県豊田 市 (メタバースの活用 について)
 - ・ 市 (について)
3. 参加者名 寺島芳枝・片山竜美
以上 2 名
※寺島芳枝・・・豊田市のみ参加
4. 行程 別紙のとおり
5. 調査の概要 別紙のとおり(目的・調査結果・所感・写真・名刺・資料等)
6. 費用 37,666 円(旅費額+負担金・振込手数料等)
(別紙支出明細一覧表添付)

旅 費 額	多治見市旅費規定による 旅費額(上限)	負担金・振込手数料等
35,020 円	42,840 円	2,646 円



行程表

公明党

令和8年1月22日(木)				令和8年1月23日(金)			
	7:43	多治見	JR 快速		8:23	豊橋	名鉄名古屋本線特急
	8:25	名古屋			8:56	知立	
	8:36		のぞみ 220号		9:05		名鉄三河線
	10:15	東京	山手線 内回り		9:29	豊田	
	10:29			池袋	東武東上 線川越特急		9:40
	10:53	坂戸	徒歩				10:00
	11:00			昼食	徒歩		12:00
	11:35	豊田市視察				昼食	
		坂戸市役所				新豊田	徒歩
	13:20	坂戸市視察			13:42	高蔵寺	愛知環状
	13:30			徒歩			
	15:30				徒歩		14:30
		坂戸		14:39		多治見	
	16:01	池袋	東武東上 線川越特急				
	16:47		湘南新宿 ライン				
	16:53	大崎	山手線 内回り				
	17:11			品川	こだま 745号		
	17:18	豊橋					
	17:21						
	17:34						
	19:35						

宿泊先
 ジャストインプレミアム豊橋駅新幹線口
 TEL(0532)35-0003
 〒441-8021
 豊橋市白河町31-2

旅 費 明 細 ※旅費上限計算用

所 属 公明党
 氏 名 寺島芳枝、片山竜美
 年 度 令和7年度

旅行先	埼玉県坂戸市、愛知県豊田市						
用 務	行政視察						
旅行期間	自	8	年	1	月	22	日 (木)
	至	8	年	1	月	23	日 (金) 1泊 2日

旅費区分	積 算 明 細	金 額
鉄 道 賃	●片山分【JR】 多治見 ~ 名古屋 ~ 東京 ~ 池袋 6,600 円	
	【東武鉄道】 池袋 ~ 坂戸 610 円	
	【東武鉄道】 坂戸 ~ 池袋 610 円	
	【JR】 池袋 ~ 東京 ~ 豊橋 5,170 円	
	【名鉄】 豊橋 ~ 知立 ~ 豊田市 1,190 円	
	【愛環】 新豊田 ~ 高蔵寺 720 円	
	【JR】 高蔵寺 ~ 多治見 250 円	
	片山分 計 15,150 円 ①	
	●寺島分 多治見 ~ 高蔵寺 500 円	
	高蔵寺 ~ 新豊田 1,440 円	
寺島分 計 1,940 円 ②		
小計 15,150 円 + 1,940 円 = 17,090 円	17,090 円	
特 急	名古屋 ~ 東京 4,720 円	
急 行	東京 ~ 豊橋 3,730 円	
料 金	~ 円	
	小計 8,450 円 × 1 人 = 8,450 円	8,450 円
日 当	2,000 円 × 1 日 × 1 人 = 2,000 円	
	1,000 円 × 1 日 × 2 人 = 2,000 円	
	円 × 日 × 人 = 0 円	
		4,000 円
宿 泊 料	13,300 円 × 1 泊 × 1 人 = 13,300 円	
	円 × 泊 × 人 = 円	
		13,300 円
船 航 空 賃 賃 賃	~ ~ ~	
	~ ~ ~	
	~ ~ ~	
		円

<備考>

別途 払戻手数料 (680円) あり

合計額	42,840 円
-----	----------

JR

<運賃>

多治見~名古屋~東京~池袋
(6600円)

池袋~東京~豊橋 (5170円)

<特急料金>

名古屋~東京 (4720円)

東京~豊橋 (3730円)

駅-No 530512 領収書-No 15
窓口-No 2

領 収 書

竹治見市議会 公明党 様

金額 ￥20,220円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2026年 1月19日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

多治見駅

現金出納社員



計 20220円

①

払戻分 (1名分)

発行日時 2026年 1月19日 09:45
駅-No 530512 窓口-No 2

払 戻 計 算 書

発売額 ￥18,280円
払戻手数料額 ￥680円
差引払戻額 ￥17,600円
「消費税等込み・10%」

上記金額を払い戻しました

東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569
多治見駅

③

JR 払戻分 20220円

うち、多治見~新豊田
(JR) (愛環)

運賃 1940円を購入

20220円 - 1940円

= 18,280円

払戻手数料

特急料金 @ 340円 x 2枚分
= 680円

駅-No 530512 領収書-No 14
窓口-No 2

領 収 書

竹治見市議会 公明党 様

金額 ￥1,940円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2026年 1月19日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

多治見駅

現金出納社員



多治見 <-> 新豊田



登録番号T1-2000-0102-2831

シェ・シバタ 多治見
多治見市太平町5-10-3
TEL 0572-24-3030
営業時間 10:00~19:00
定休日 火曜日

【HP】www.chez-shibata.com
株式会社オー・デリス・トゥ・シバタ
登録番号T1-2000-0102-2831

2026年 1月21日(水) 10:29 #000001
000014阿部 9570

***** 領収証明細 *****
領収書発行番号 9554
金客員 ¥1,296

内8 名古屋パトツヨコ520本入 ¥1,296

小計 ¥1,296
(内税 8%対象額 ¥1,296)
(内税額 8% ¥96)
買上点数 1点

合計 ¥1,296
お預り ¥1,500
(内消費税等 ¥96)
お釣り ¥204

外8,内8は軽減税率対象商品です。



江・シバタ多治見
多治見市太平町5-10-3
TEL 0572-24-3030



領収書
但し、
江・シバタ多治見 領収書
No. 000001-9554-9570
2026年01月21日
消費税 96円を含む。
(内税 96円)

として上記正に領収いたしました。

※財布等にはさんで保管願く場合は、
印刷面を内側に折り保管をお願いします。



登録番号T1-2000-0102-2831

シェ・シバタ 多治見
多治見市太平町5-10-3
TEL 0572-24-3030
営業時間 10:00~19:00
定休日 火曜日

【HP】www.chez-shibata.com
株式会社オー・デリス・トゥ・シバタ
登録番号T1-2000-0102-2831

2026年 1月21日(水) 10:30 #000001
000014阿部 9571

***** 領収証明細 *****
領収書発行番号 9555
金客員 ¥1,350

内8 沼ノルクラン16本入 ¥1,350

小計 ¥1,350
(内税 8%対象額 ¥1,350)
(内税額 8% ¥100)
買上点数 1点

合計 ¥1,350
お預り ¥1,350
(内消費税等 ¥100)
お釣り ¥0

外8,内8は軽減税率対象商品です。



江・シバタ多治見
多治見市太平町5-10-3
TEL 0572-24-3030



領収書
但し、
江・シバタ多治見 領収書
No. 000001-9555-9571
2026年01月21日
消費税 100円を含む。
(内税 100円)

として上記正に領収いたしました。

※財布等にはさんで保管願く場合は、
印刷面を内側に折り保管をお願いします。

計
2,646円

領収書

ご利用日付 2026年01月22日
時刻 10時07分

取引内容：普通券
金 610円
うち普通券(10%対象) 610円

伝票番号 93798

●この領収書は大切に保存してください。
●毎度ありがとうございます。

池袋駅 券51C発行
東武鉄道株式会社
登録番号：T6010601014508

池袋～取手

⑤

領収書

ご利用日付 2026年01月22日
時刻 11時19分

取引内容：普通券
金 610円
うち普通券(10%対象) 610円

伝票番号 10094

●この領収書は大切に保存してください。
●毎度ありがとうございます。

坂戸駅 券51A発行
東武鉄道株式会社
登録番号：T6010601014508

坂戸～池袋

⑤

領 収 書

No. 000349084 精-02 26/01/22 18:03

多治見市議会 公明党 様

8,800円

上記金額を現金にて領収致しました

ジャストインプレミアム豊橋駅新幹線口

〒441-8021
愛知県豊橋市白河町31番2
TEL. 0532-35-0003
FAX. 0532-35-0200

印紙税申告納
付につき津島
税務署承認済

株式会社 山忠
作成地：愛知県海部郡大治町
三本木柳原112-3
登録番号：T4180001098211

ご利用明細

No. 000349084 精-02 26/01/22 18:03

部屋番号 701

ご利用期間 2026/01/22～2026/01/23
ご利用日 2026/01/22

多治見市議会 公明党 様

ご請求額 8,800円

室料(1泊分) 8,800円
合計 8,800円
(10%税込 対象合計 8,800円)
(内消費税 800円)

*は軽減税率対象商品

ご入金金額 10,000円
おつり 1,200円

⑥

領 収 書 71032

多治見市議会 公明党 様

金額： 1190円
(消費税等 108円を含む)

品目：乗車券類 税率：10%対象 1190円

種別：現金

2026年-1月23日 07:53

名古屋鉄道株式会社
T8180001031837 印
名鉄豊橋発行 01001

豊橋～豊田市

⑧

領収書

利用日時 2026年-1月23日 12:55
利用金額 金 970円
取引内容 乗車券類購入

伝票番号 21355

この控えは大切に保存してください

愛知環状鉄道株式会社 新豊田104

新豊田～多治見

会派視察・研修報告書

会派名 公明党

代表者名 寺島 芳枝

1 日 ち	令和8年1月22日(木)
2 視 察 先 研修名、主催者及び会場	栃木県坂戸市
3 参 加 者	片山 竜美
4 調査・研修の テーマ	英語教育について
5 主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公費負担とした背景と取り組んでききた成果と課題 ・費用の財源や教員の負担について ・現在までの成果と課題
6 所感、提言事項、課題等	<p>【片山竜美】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の目標である「中学卒業までに英検3級以上の合格を50%以上」とするために、平成30年度から中学生全員が英検を受検する機会を年1回設け、その費用を全額公費負担とした。 ・平成5年度の全語句・学力状況調査の英語「話すこと」では、7校中5校が平均正答率12.4%を超え、さらに25%の学校も複数あった。 ・令和7年度の予算に1千万円弱を計上し、90%以上の生徒が受検している。 ・英語科が、受検受付事務を担当し、平日の5.6時間目に全職員で試験を行う。マニュアルは市の教育委員会が担当。 ・受検会場費が入るため、その費用を英語科の教材費などに充て、生徒に還元している。 ・教員の負担がないわけではないが、こうして少しでも軽減できるよう工夫している。 ・夏休みに「坂戸英会話教室」を4日間開催し、英会話と英語を使ったゲームや英検2次試験対策を行っている。 ・課題として、学校の行事計画との関係で、2学期の中間テストと1次試験の日程が近くなってしまうことを懸念する声があがっていること。 ・また、今年度で8年目を迎えるが、英検3級合格者50%を超えておらず、最高が49.5%にとどまっていること。 <p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> *坂戸市は人口規模が多治見市とほぼ同じで、予算規模も同様の中で、こうした取り組みがなされているのは特色ある教育という意味では意義があることだと思う。 *英語科の先生には事務作業などの負担があるが、会場費が入ってくることで、各校とも英語に関しては教材が充実しており、負担がやりがいにつながっていると感じた。

*多治見市の総合計画では「小中学校の英語教育の充実」と掲げており、その成果を目に見える形で「英検受検の推進」をテーマに一般質問を行った。坂戸市での取組を参考に、今後も訴えていきたい。

*坂戸市にも小中一貫校があり、そこでも英語教育に力を入れていると伺った。今後、笠原小中学校とも連携し、お互いの良さを取り入れるなどして交流できればと思った。



※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。

※「6 所感、提言事項、課題等」は、参加者全員分を記載すること。

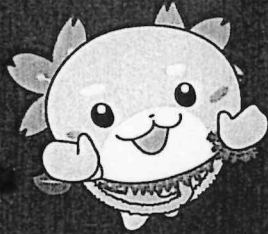


坂戸市議会議員

みどり色の野菜を
食べよう!



柴田 文子



〒350-0205
埼玉県坂戸市

Tel. [redacted]

携帯: [redacted]

E-mail: [redacted]

さかろん

坂戸市教育委員会 学校教育課

課長

市川 宗典



〒350-0292
埼玉県坂戸市千代田1-1-1

TEL 049-283-2583

FAX 049-283-1691

ホームページ <http://www.city.sakado.lg.jp/>

E-mail [redacted]

さかろん



SAKADO

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

坂戸市議会

副議長 柴田 文子

〒350-0292
埼玉県坂戸市千代田一丁目1番1号
TEL 049-283-1331
E-mail: [redacted]



さかろん

坂戸市 教育委員会 学校教育課

指導係 主任

小久保 知則



〒350-0292
埼玉県坂戸市千代田一丁目1番1号

TEL 049-283-1331(内線577) 坂戸市イメージキャラクター

FAX 049-283-1691

ホームページ <http://www.city.sakado.lg.jp/>

E-mail [redacted]

さかろん

坂戸市教育委員会 学校教育課

指導主事

廣本 義成



〒350-0292
埼玉県坂戸市千代田1-1-1

TEL 049-283-2583

FAX 049-283-1691

ホームページ <http://www.city.sakado.lg.jp/>

E-mail [redacted]

坂戸市イメージキャラクター
さかろん

坂戸市
議会事務局
主事

峰久 奈央



〒350-0292
埼玉県坂戸市千代田1-1-1

TEL 049-283-1331(代表)

FAX 049-283-1690

ホームページ <http://www.city.sakado.lg.jp/>

E-mail [redacted]

坂戸市イメージキャラクター
さかろん

会派視察・研修報告書

会派名 公明党

代表者名 寺島 芳枝

1 日 ち	令和8年1月23日(金)
2 視 察 先 研修名、主催者及び会場	愛知県豊田市
3 参 加 者	寺島 芳枝 片山 竜美
4 調査・研修の テーマ	メタバースの活用について
5 主な内容	<p>・「メタバースとよた」の概要と運用方法</p> <p>・費用と財源、成果と課題について</p>
6 所感、提言事項、課 題等	<p>【寺島芳枝】</p> <p>豊田市の DX の推進は2020年度(令和2年)に全庁の DX を担う部署が必要と判断し、情報戦略課が発足した。そして6年間、体制整備やシステムの導入・実証、人材育成などを積極的に推進してきた中で、メタバースに着目し、社会情勢や心理的距離、身体的距離の課題をメタバースが解決可能と判断し 2024年度より「メタバースとよた」を構築した。</p> <p>その主な内容として、</p> <p>①メタバースプラットフォーム「cluster」に(ブラウザ参加可能)に構築</p> <p>②活用に興味のある団体等への無料貸し出し、団体等が主体となってイベントを実施することが可能</p> <p>③イベント等の目的に合わせて機能別に4つのエリアを設定</p> <p><本格的始動をする前に次の4つの実証実験を行ってきた></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほっと親の会inメタバース(不登校児童生徒の親対象) ・豊田市先輩職員のメタバース懇談会(就職希望の学生) ・メタバース相談空間体験会(ひきこもりの方の親対象) ・メタバースで世界に飛び出そう(不登校児童生徒が支援員と一緒に専用機器を装着して) <p>このメタバースは、今後重要な社会インフラになると予想される。導入時のコストは 1/2 補助があり、4千万円。ランニングコストはイベント回数にもよるが、600万円(補助制度があると良い)。メタバースならではのアバターとなり、コミュニケーションを図ることで新たな課題解決につながると考える。先進地の職員は熱い。目的がぶれないから、発展も助言も受け入れられ、つながっていくことを感じた。</p> <p>【片山竜美】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全庁の DX 推進を担うため、2020年に3名ほどで情報戦略課が発足し、現在では、10名の陣容で今回の「メタバースとよた」をはじめ、様々な DX の推進へ動いている。 ・豊田市が広範囲に及ぶことや新型コロナウイルス感染症などの影響もあ

り、メタバースが重要な社会インフラになると予想し、実証実験を踏まえたうえで、この「メタバースとよた」の導入に至った。

・「メタバースとよた」はメタバースプラットフォーム「cluster」(ブラウザ参加可能)に構築し、活用に興味のある団体等へ無料で貸し出し、団体が主体となって実施することが可能である。

・イベントの目的に合わせて常時開設の「はじまりの森」「and カフェ」とイベントごとに開設する「まなびの森」「つながるアリーナ」の4つを設定している。

・このメタバースを「不登校児童生徒とその保護者支援」や「ひきこもり支援」だけでなく「就労支援、採用活動支援」や「住まいに関する悩み相談」等にも展開している。

・また、消防のイベントやはたちの集いなどにも活用の幅を広げている。

・初期費用は約4千万円。そのうち国からの補助が半分ある。しかし、ランニングコストには補助がないため、200万円を超える財政負担がある。

・大きなイベントには市外の方も参加し、豊田市と関係する人口が増え、興味をもつ方が増えることは喜ばしい。

・今後の展開として、「もっと周知をして活用の場を広げること」「職員の人材を育てること」「コスト削減のため、有償の貸し出しやそれぞれの課で運用できるようにしていく」等検討している。

【所見】

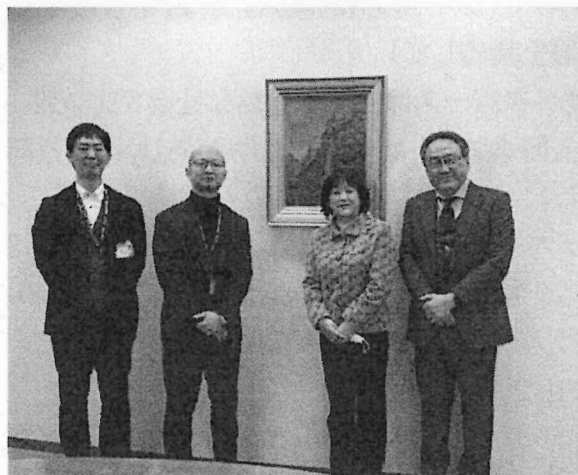
*「メタバースの活用」は、「不登校支援」では見てきたが、全庁的に取り組んでいるのは、豊田市だけである。人口が40万人いるから導入できたのかもしれないが、市民に寄り添い、市民の利便性向上のために努力する姿勢は学びたい。

*メタバースの活用は、決して「不登校支援」だけで終わらせない。活用範囲を広げ、困っている人、悩んでいる人が気軽に相談できる。DX化を進める多治見市も一考の余地はあるのではなか。

*「メタバースとよた」は始まったばかりで、これからどんどんバージョンアップしていくと予想される。5年後に、どう進化しているか、また続けているかどうかを含めて、今一度話を伺いたいと思った。

7 写 真 等

※視察の場合は必須、研修の場合は任意

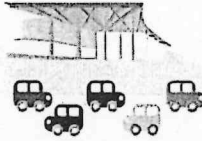


※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。

※「6 所感、提言事項、課題等」は、参加者全員分を記載すること。



総務部 情報戦略課
副課長 神谷 和磨
KAMIYA Kazuma



〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地
TEL:0565-34-6946
Mail: [Redacted]

担当長
ARAKAWA Ryosuke
荒川 涼介

- 情報処理技術者
(ITストラテジスト、プロジェクトマネージャ)
- 専門社会調査士

〒471-8501
豊田市西町3丁目60番地
TEL 0565-34-6946
FAX 0565-31-8623

E-mail: [Redacted]



見に来て! とよたの自慢。



議会局 総務課
キャリア会任 曾我部 鋭子
Sogabe Etsuko



〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地
TEL:0565-34-6665
FAX:0565-34-6566
Mail: [Redacted]

『市民の声を聴く会』政務活動費

令和8年1月25日実施

割 合 科 目	総 額	自民クラブ		政友会		公明党
		4/6	2/6			
バロー文化ホール 大会議室	5,200	0	0			5,200
笠原交流センター	6,360	0	0			6,360
チラシ印刷費	259,050	172,700	86,350			0
ポスティング費用	352,000	234,667	117,333			0
総 計	622,610	407,367	203,683			11,560

—— 多治見市をごみの散らばっていないきれいなまちにする条例 ——

改正に向けて

条例を 改正します!

意見
求む

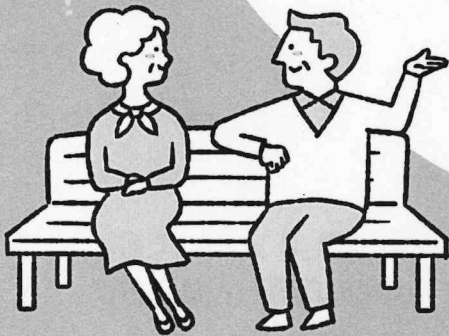
家の周りの空き家などで木や竹がボーボーで困っているのを
条例改正で何とかできるようにしませんか

市民の声を聴く会

2026.1.25 SUN

笠原中央公民館 10:00~11:00

パロー文化ホール 16:00~17:30



荒れ放題になってるあそこ
なんとかならないかなあ...

多治見がゴミの散らばっていない
きれいなまちになって欲しい

道路にはみ出て生い茂ってる竹木
なんとかして欲しい



主催

自民クラブ・公明党・政友会

お問合せ

多治見市議会事務局 TEL:0572-22-9899

入場
無料

予約
不要

どうして条例改正が必要なの？

現在、多治見市では「多治見市をごみの散らばっていないきれいなまちにする条例（通称：美化条例）」に基づいて、雑草やごみが散らばっている場合に行政指導を行っています。一方で、近年ご相談が増えている雑草以外の竹木については、条例に規定がないために行政指導が行えないのが実情です。

そこで、そうした市民の皆さまのお声を受けて、私たちの会派では勉強会を重ねつつ、市議会有志で条例を改正しようと考えています。

管理不全の土地が
周りに迷惑をかけている



竹木 規定なし

規定あり 雑草



行政による指導・勧告 不可

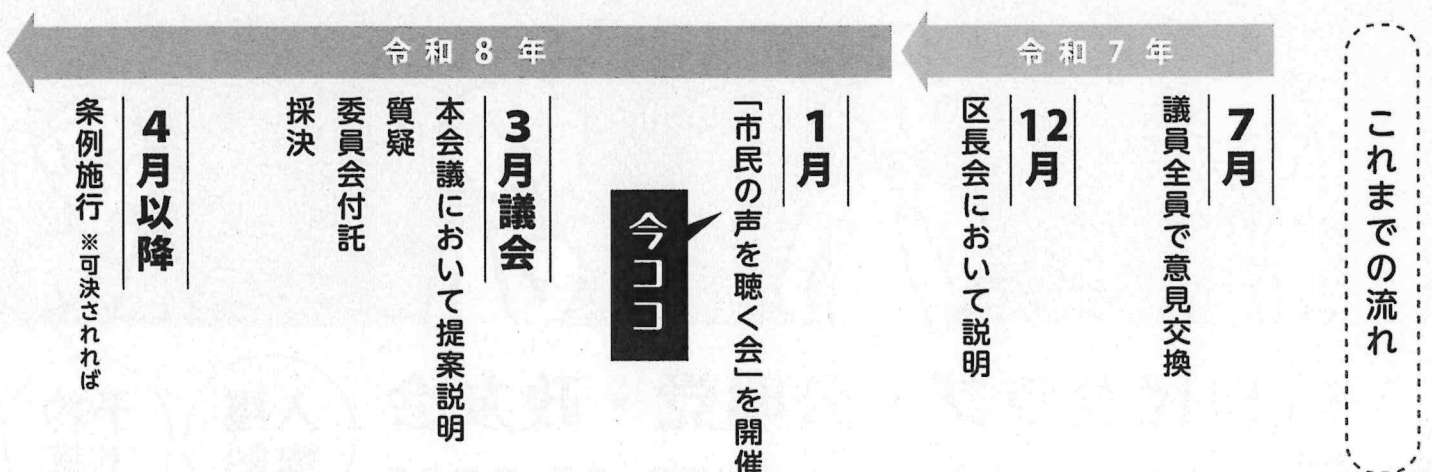
行政による指導・勧告 可

対応できるように条例を改正します

なぜ、議員発議で条例を改正するの？

実は、条例案を提出できるのは市長だけではありません。多治見市議会の場合は議員 2 人以上で発議が可能です。市政基本条例によれば、「市の代表」である市長に対し、議会は「市民の代表」と位置付けられています。

市民の声に一番近い場所にいるからこそ、議会は市民の声に寄り添った政策提案が可能になります。その最たるものが条例の議員発議であり、条例提案にあたっては、「市民の声を聴く会」をはじめ、民主的な手続きをキチンと踏んでまいります。



市民の声を聴く会

- ◇テーマ 多治見市をごみの散らばってないきれいなまちにする条例改正に向けて
- ◇開催日時 令和8年1月25日(日) 午前10時～11時
- ◇開催場所 笠原交流センター 大ホール(地下ホール)
- ◇出席議員 自民クラブ 柴田雅也 嶋内九一 城處裕二 玉置真一
公明党 寺島芳枝 片山竜美 政友会 吉田企貴 加藤智章
- ◇参加人数 14人(男性12人 女性2人) 議会事務局 3名 議員 2名 報道 1名
行政関係者 1名

- 挨拶 自民クラブ 柴田雅也
- 司会進行 政友会 加藤智章
- 提案説明 自民クラブ 柴田雅也
- 意見交換

・滝呂 浦川さん

行政指導とは具体的にどの様な事が出来るのか？

→担当課が現地を確認し、違反が認められた場合文書にて勧告

滝呂財産区の管理する竹木への影響について

→現行通り、財産区の管理と成ります。

・笠原 内木さん

市有地の現在の対応を見ると期待できないのでは無いか

→事案ごとに対応していきます 雑草に留まっている現行に対して、竹木を明確にうたうことが目的です。

空き家の対応について

→この条例の範疇では有りません。

248 バイパス沿いのごみ投棄について

→法律上の罰則規定は有るが取り締まることは難しい。この条例改正の範囲外である。

・大畑町 中内さん

罰則規定を設ける様な改正が必要ではないか。この程度では何も変わらない。

→この改正案は半歩しか進んで無いかも知れないが、これをきっかけに取組んで参ります。

・大畑町

罰則規定、事例を公表等、もっと踏み込んだ条例を望む

→この改正をきっかけに進めていきたい

・市之倉ハイランド 大谷さん

空き家等の実態調査が必要 住んでるのか、住んでないのか、管理されているのか、されていないのか 地域としては正確な情報が欲しい。問題を共有する仕組み、これをきっかけに考えて欲しい。

→問題意識を行政と共有していきます。

・滝呂町 山口さん

木の伐採には結構な費用が掛かる。また自分で作業するにも危険を伴う。どう対処したら良いのかも

合わせて指導なり、案内をして欲しい。たらい回しに成って解決に結びつかない。
→ 解決へのスキームもこれを機会に考えていきたい。

○謝 辞 公明党 寺島芳枝

市民の声を聴く会

- ◇テーマ 多治見市をごみの散らばっていないきれいなまちにする条例改正に向けて
- ◇開催日時 令和8年1月25日(日) 午後4時～5時
- ◇開催場所 パロー文化ホール 大会議室
- ◇出席議員 自民クラブ 柴田雅也 嶋内九一 城處裕二 玉置真一
公明党 寺島芳枝 片山竜美 政友会 吉田企貴 加藤智章
- ◇参加人数 15人(男性11人 女性4人) 議会事務局 1名 議員 3名 報道 2名
行政関係者 1名

- 挨拶 自民クラブ 柴田雅也
- 司会進行 自民クラブ 玉置真一
- 提案説明 自民クラブ 柴田雅也
- 意見交換

・滝呂町 浅井さん

隣地の荒廃した竹木で迷惑しているのですが…

→民法上の対応となるかと存じますが、詳細を調べる必要が有ります。

・松坂町 若尾さん

本、市民の声を聴く会は手続き上必要なことなのか？

→市政基本条例、市民参加条例に則って実施しています。

・北丘町 片山さん

この条例により具体的にどの様な対応が可能となるのか？

→所有者に対して、指導勧告出来る様になります。

・笠原町

なぜこの条例を改正する必要が有るのか？

→現行雑草等という表記の中で解釈の中で対応している事を明文化、明確化することが狙いである。

・浅井さん

勧告指導までで、行政代執行とかは出来ないのか？

→そこまでのものではない

・坂上町 田中さん

この条例が施行されたときどの様に周知されますか？

→議会だより等を利用しながら周知していく

○謝 辞 公明党 寺島芳枝

三党派合同 市民の声を聴く会 会場使用料
(1月25日開催)

領収書
公益財団法人
多治見市文化振興事業団
笠原交流センター

2025年11月 8日(土)No0

施設使用料	¥3,840内
小計	¥3,840
10%対象	¥3,840
10%税	¥349
合 計	¥3,840
(うち消費税等)	¥349)
お預り	¥10,000
お釣り	¥6,160

登録番号 T2200005011490

6055 9時26分

笠原交流センター
会場使用料

領収書
公益財団法人
多治見市文化振興事業団
笠原交流センター

2026年 1月25日(日)No0

冷暖房	¥720内
附属設備	¥1,800内
小計	¥2,520
10%対象	¥2,520
10%税	¥229
合 計	¥2,520
(うち消費税等)	¥229)
お預り	¥3,020
お釣り	¥500

登録番号 T2200005011490

7333 11時02分

笠原交流センター
暖房費・設備使用料

バロ - 文化ホール 会場使用料

2026年01月25日
一連No043793
領収No000001

領 収 書

登録番号: T2200005011490

多治見市議会 公明党 様

¥5,200-

対象計 10.0% ¥5,200-
内税 ¥473-

(但し、会場使用料として 正に領収致しました)
印刷面を内側に折って保管願います 印

公益財団法人
多治見市文化振興事業団
多治見市文化会館

岐阜県多治見市十九田町2-8
電話:0572-23-2600



納付書・領収書

一般会計

〒 住所 公明党 様

金額	1,896 円
納期限	令和 8 年 3 月 31 日
摘要	コピーサービス実費収入（公明党）

令和 7 年度 所属 210100 議会事務局
会計 01 款 22 項 07 目 04 節 90
細節 90 コピーサービス実費収入

納付場所 多治見市内に本・支店のある金融機関（三菱UFJ銀行・ゆうちょ銀行を除く。）

上記のとおり納入してください。

令和 8 年 3 月 26 日

多治見市長 高木 貴行



(納 入 者 用)

領収済欄	
------	--

上記のとおり納入しました。

交付金(4/30) 500,000

公明党(2人)

500,000

研究研修費
 10/8~10第87回全国都
 市問題会議参加旅費等
 (宇都宮市)
 141,830 市・藤枝市)

11/4~6 石川県被災地
 研修旅費等(輪島市・珠
 洲市)
 106,160 市・豊田市)

調査活動費
 7/24~25 調査旅費等(掛川
 市・藤枝市)
 46,070 代

1/22~23 調査旅費等(坂戸
 市・豊田市)
 37,666

資料作成費
 3/26 コピー
 46,070 代

資料購入費
 5/1 D-file購読料(4
 月~3月)
 1,896

広報費
 64,240

広聴費
 1/25 三ヶ浜合同
 市民の声を聴く会
 会場使用料
 11,560

その他政務活動
 11,560

合計 残高
 265,596

176,826

3,400

247,990

1,896

100,640

11,560

0

445,822

54,178

89,16

交付金額
 4~6月
 7~9月
 10~12月
 1~3月

500,000
 0
 0
 0

支出額
 97,240
 46,070
 247,990
 54,522
 445,822

残額
 402,760
 356,690
 108,700
 54,178
 54,178